

避難確保計画に基づく訓練実施結果報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 小樽市長

報告者 (施設の所有者又は管理者)

住所 小樽市花園2丁目12番1号

氏名 〇〇〇〇 理事長 〇〇 〇〇

水防法第15条の3、土砂災害防止法第8条の2又は津波防災地域法第71条の規定に基づき、避難確保計画に定める訓練を実施したので、報告します。

施設の所在地	小樽市花園5丁目10番1号			
施設の名称	グループホーム〇〇			
訓練実施日	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇時〇〇分 から 〇〇時〇〇分 まで			
想定災害	<input type="checkbox"/> 洪水 <input checked="" type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> 高潮 <input type="checkbox"/> その他の災害 ()			
訓練種別・内容	<input type="checkbox"/> 図上訓練	<input type="checkbox"/> 情報伝達訓練	<input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練	
	<input checked="" type="checkbox"/> 立退き避難訓練	<input type="checkbox"/> 垂直避難訓練	<input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練	
	<input type="checkbox"/> その他 ()			
	(訓練内容を記載) 避難場所の〇〇小学校まで徒歩で避難			
訓練参加者 ・参加人数	施設関係者 (職員、教員、事務員など)	10名		
	施設利用者 (入所者、児童、生徒など)	23名		
	施設利用者の家族	0名		
	地域の協力者等	3名		
	その他 ()	0名		
確認事項	避難支援に要した人数	6名	避難に要した時間	40分
	避難先や避難経路の安全性	避難経路が下り坂で転倒に注意が必要		
	その他			
訓練で確認された課題・改善方法等	入所者の避難に想定より多くの時間が掛かった。職員数の少ない夜間や避難に時間的な余裕がない場合には、上階への避難も考慮する必要がある。			
受付欄	経過欄			
※	※			

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4としてください。

2 複数施設が合同で提出する場合、それぞれを併記してください。

3 ※欄は記入しないでください。